2024 年度 授業計画(シラバス)

	支 技未計画(ンプハヘ)				
学 科	視能訓練士学科1年制	科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	神経眼科学 I	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (3)
対象学年	昼間部1年	学期	前期	教室名	第2合同校舎702教室
担当教員	山下 尚美 他				
実務経験と その関連資格	【実務経験】 吉田浩眼科医院にて5年間視能訓練士と 【関連資格】 視能訓練士	として勤務。主業系	务は眼科一般検査を担	当していた	

《授業科目における学習内容》

講義形式のなかで瞳孔が縮瞳するまでの経路や脳神経の機構と視路および水平、垂直、回旋の眼球運動経路を理解し実際の疾患での眼球運動を学ぶ。

《成績評価の方法と基準》

定期試験80% 平常点20%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

視能学第3版(小林 義治、松岡 久美子、臼井 千惠、岡 真由美編集:文光堂,2022)

《授業外における学習方法》

国家試験の臨床問題でよく出てくる分野であるので、画像をみてどこが異常なのか、考えられる原因はなにであるかを考えられるよう多くの問題を 解いていきましょう。 基礎的な経路を把握することが重要です。

《履修に当たっての留意点》

外部講師(医師)による講義も多いので臨床に即した講義も多々あり楽しみにしてください。

授業の 方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	瞳孔経路の図を描くことができる。	視能学第3版	事前準備は教科書を読む 授業後、今回の授業をまとめ復習 する	
	各コマに おける 授業予定	瞳孔の基礎と解剖について学び縮瞳、散瞳nメカリズムについて学ぶ 交感神経、副交感神経の経路も学ぶ。	死能子弟3版 レジュメ		
第		対光反射の経路を理解して説明できる。 ペンライトを使って検査し光を 眼に入射した時の様子を確認数ることができる。	視能学第3版	事前準備は教科書を読む	
2	各コマに おける 授業予定	対光反射についての経路を学び、ペンライトを使っての瞳孔検査について学ぶ。	悦肥子弟3版 レジュメ	授業後、今回の授業をまとめ復習する	
第 3 回	授業を 通じての 到達目標	瞳孔疾患を理解し対光反射の経路とリンクさせて考えることができる。	視能学第3版	事前準備は教科書を読む	
	各コマに おける 授業予定	瞳孔疾患について(瞳孔緊張症 アーガイルロバートソン瞳孔)	死能子弟3版 レジュメ	授業後、今回の授業をまとめ復習する	
第	授業を 通じての 到達目標	瞳孔疾患を理解し対光反射の経路とリンクさせて考えることができる。		事前準備は教科書を読む 授業後、今回の授業をまとめ復習 する	
4	各コマに おける 授業予定	瞳孔疾患について (ホルネル症候群 その他)	視能学第3版 レジュメ		
第 5 回	授業を 通じての 到達目標	水平眼球運動の経路覚える	視能学第3版	事前準備は教科書を読む	
	各コマに おける 授業予定	核上性基礎と解剖について	悦肥子弟3版 レジュメ	授業後、今回の授業をまとめ復習する	

授業の 方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第	授業を 通じての 到達目標	水平眼球運動の経路と特徴を理解し核上性疾患を修得する。	視能学第3版	事前準備は教科書を読む	
6	各コマに おける 授業予定	核上性疾患(水平眼球運動)について	レジュメ	授業後、今回の授業をまとめ復習する	
第 7 回	授業を 通じての 到達目標	水平眼球運動の経路と特徴を理解し核上性疾患を修得する。	視能学第3版	事前準備は教科書を読む 授業後、今回の授業をまとめ復習 する	
	各コマに おける 授業予定	核上性疾患(水平眼球運動)について	が服子第3版 レジュメ		
第	授業を 通じての 到達目標	垂直眼球運動の経路と特徴を理解し核上性疾患を修得する。	視能学第3版	事前準備は教科書を読む 授業後、今回の授業をまとめ復習 する	
8 回	各コマに おける 授業予定	その他の核上性疾患について	が能子第3版 レジュメ		
第	授業を 通じての 到達目標	垂直眼球運動の経路と特徴を理解し核上性疾患を修得する。	視能学第3版	事前準備は教科書を読む	
9 回	各コマに おける 授業予定	その他の核上性疾患(非共同運動異常)について	が配子が30X レジュメ	授業後、今回の授業をまとめ復習する	
第	授業を 通じての 到達目標	それぞれの脳神経の経路と眼球運動の経路と特徴を理解し核上性疾 患を修得する。	視能学第3版	事前準備は教科書を読む 授業後、今回の授業をまとめ復習 する	
10 回	各コマに おける 授業予定	核上性疾患についてのまとめ	た。		
第	授業を 通じての 到達目標	それぞれの脳神経の経路と眼球運動の経路と特徴を理解し核上性疾 患を修得する。	視能学第3版	事前準備は教科書を読む 授業後、今回の授業をまとめ復習 する	
11	各コマに おける 授業予定	核上性疾患についてのまとめ	元昭子第3M レジュメ		
第	授業を 通じての 到達目標	それぞれの薬理作用と特徴を理解する	4日44754年31年	事前準備は教科書を読む 授業後、今回の授業をまとめ復習 する	
12 回	各コマに おける 授業予定	神経眼科に関わる薬理学	視能学第3版 レジュメ		
第	授業を 通じての 到達目標	それぞれの薬理作用と特徴を理解する	視能学第3版	事前準備は教科書を読む 授業後、今回の授業をまとめ復習 する	
13	各コマに おける 授業予定	神経眼科に関わる薬理学	が服子第3版 レジュメ		
第 14 回	授業を 通じての 到達目標	それぞれの薬理作用と特徴を理解する	視能学第3版	事前準備は教科書を読む 授業後、今回の授業をまとめ復習 する	
	各コマに おける 授業予定	神経眼科に関わる薬理学	祝託子弟3版 レジュメ		
第 15 回	授業を 通じての 到達目標	それぞれの薬理作用と特徴を理解する	相能受第255	事前準備は教科書を読む	
	各コマに おける 授業予定	神経眼科に関わる薬理学	視能学第3版 レジュメ	授業後、今回の授業をまとめ復習する	

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科1年制	科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	神経眼科学 I	必修/選択の5	1 必修	授業時数(単位数)	45 (3) 時間(単位)
対象学年	昼間部1年	学期	前期	教室名	第2合同校舎702教室
担当教員	山下 尚美 他 実務総 その関ジ				

《授業科目における学習内容》

講義形式のなかで瞳孔が縮瞳するまでの経路や脳神経の機構と視路および水平、垂直、回旋の眼球運動経路を理解し実際の疾患での眼球運動を学ぶ。

《成績評価の方法と基準》

定期試験80% 平常点20%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

視能学第3版(小林 義治、松岡 久美子、臼井 千惠、岡 真由美編集:文光堂,2022) 現代の眼科学第13版(所 敬監修・吉田晃敏、谷原秀信編集:金原出版,2018)

《授業外における学習方法》

国家試験の臨床問題でよく出てくる分野であるので、画像をみてどこが異常なのか、考えられる原因はなにであるかを考えられるよう多くの問題を解いていきましょう。基礎的な経路を把握することが重要です。

《履修に当たっての留意点》

外部講師(医師)による講義も多いので臨床に即した講義も多々あり楽しみにしてください。

授業の 方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第	授業を 通じての 到達目標	各神経の解剖生理を理解して説明できるようになる	視能学第3版	事前準備は教科書を読む 投業後、今回の授業を まとめ復習する
16 回	各コマに おける 授業予定	核下性解剖と基礎	現代の眼科学第 13版	
通し	授業を 通じての 到達目標	各神経の解剖生理を理解して説明できるようになる	視能学第3版	事前準備は教科書を読む 投業後、今回の授業を まとめ復習する
17 回	各コマに おける 授業予定	核下性疾患(眼球運動麻痺)について	現代の眼科学第	
第	授業を 通じての 到達目標	麻痺性斜視の疾患の原因、所見、必要な検査、治療を順序立 てて理解することができる	視能学第3版	事前準備は教科書を読む 投業後、今回の授業を まとめ復習する
18 回	各コマに おける 授業予定	核下性疾患(眼球運動麻痺)について	現代の眼科学第 13版	
第	授業を 通じての 到達目標	麻痺性斜視の疾患の原因、所見、必要な検査、治療を順序立 てて理解することができる	視能学第3版	事前準備は教科書を読む 投業後、今回の授業を まとめ復習する
19 回	各コマに おける 授業予定	核下性疾患(筋原性斜視)について	現代の眼科字第 13版	
第 20 回	授業を 通じての 到達目標	麻痺性斜視の疾患の原因、所見、必要な検査、治療を順序立 てて理解することができる	視能学第3版	事前準備は教科書を読む
	各コマに おける 授業予定	核下性疾患(筋原性斜視)について	現代の眼科学第 13版	び 授業後、今回の授業を まとめ復習する

授業の 方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 21 回	授業を 通じての 到達目標	それぞれの疾患の原因、特徴、治療までを理解する	LET NA NY MAR O HE	
	各コマに おける 授業予定	神経眼科総論	──視能学第3版 レジュメ	事前レジュメ熟読と復習
第 22 回	授業を 通じての 到達目標	それぞれの疾患の原因、特徴、治療までを理解する	視能学第3版	事前レジュメ熟読と復習
	各コマに おける 授業予定	神経眼科総論	悦能子弟3版 レジュメ	
第	授業を 通じての 到達目標	それぞれの疾患の原因、特徴、治療までを理解する	担化学等9万	事前レジュメ熟読と復習
23 回	各コマに おける 授業予定	神経眼科総論	──視能学第3版 レジュメ	
第	授業を 通じての 到達目標			
第 24 回	各コマに おける 授業予定			
第	授業を 通じての 到達目標			
25 回	各コマにおける授業予定			
第	授業を 通じての 到達目標			
26 回	各コマに おける 授業予定			
第	授業を 通じての 到達目標			
27 回	各コマに おける 授業予定			
第 28 回	授業を 通じての 到達目標			
	各コマに おける 授業予定			
第 29 回	授業を 通じての 到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第	授業を 通じての 到達目標			
30 回	各コマに おける 授業予定			